

事前評価書

年度	R5
整理番号	

事業名・路線名等		道路改良事業 一般県道 <small>ひがしかみとぼるせん ふくつち</small> 東上戸原線 福土工区	事業主体	大分県
所在地		中津市耶馬溪町大字福土 <small>ふくつち</small>		
事業概要	事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・幅員狭小、線形不良の解消による走行性・安全性の向上 ・地域の生活道路としての利便性向上 		
	事業内容	<p>【計画延長・幅員】 L=120m(現拡)、W=4.0(5.0)m</p> <p>【道路区分】 第3種第5級 【設計速度】 V=20km/h 【計画交通量】 50台/日 (R22)</p> <p>【現況幅員】 W=3.0m(最小) 【交通量】 50台/日(H27センサス)</p>		
	事業費	C=100百万円		
事業の実施計画	完成予定年	着手から4年(令和8年度)		
	事業段階毎の実施計画	<p>1年目 地形・路線測量、道路詳細設計</p> <p>2年目 用地測量</p> <p>3年目 用地補償</p> <p>4年目 道路改良工事、舗装工事</p>		
事業の必要性	必要性・緊急性	<ul style="list-style-type: none"> ・幅員狭小、線形不良により、通行車両の走行性、安全性が低く、車両の離合も困難 ・小規模集落(福土台地区、上福土地区)から中津市中心部へのアクセス改善 		
	整備効果	<ul style="list-style-type: none"> ・幅員狭小、線形不良の解消により、通行車両の走行性、安全性の向上 ・小規模集落(福土台地区、上福土地区)から中津市中心部へのアクセス改善による利便性向上 		
事業手法・工法の妥当性	費用対効果分析	<ul style="list-style-type: none"> ・1.5車線の道路整備のため、費用便益分析比の算出は困難であり、道路利用状況、交通の状況等から総合的に判断する 		
	工法の妥当性	<ul style="list-style-type: none"> ・道路法、道路構造令に適合した工法を採用 		
	コスト縮減	<ul style="list-style-type: none"> ・アスファルト、コンクリート、砕石は再生資材活用を図る 		
	環境等への配慮	<ul style="list-style-type: none"> ・現道を出来る限り活用し、地形の変更を最小限に抑制 ・大分県自主的環境配慮指針に基づき計画 		
事業実施環境	事業の実効性	<ul style="list-style-type: none"> ・地元から要望書(R4.5.6)が提出されており、地元の協力体制は整っている ・事業に対する関係地権者からの了承も得ており、地権者の協力体制は整っている 		
	事業の成立性	<ul style="list-style-type: none"> ・道路法第15条に基づき事業を実施。 ・「安心・活力・発展プラン2015(2020改訂版)」、「おおいた土木未来プラン2015(改訂)」「大分県長期道路整備計画『おおいたの道構想2015』」において、地域ネットワークの整備として推進が位置づけられている。 		
	事業の特殊性	<ul style="list-style-type: none"> ・土地の変更の少ない現道拡幅で、特殊な工法は採用しておらず、また施工条件等に特殊な制約もない。 		
対応方針		<ul style="list-style-type: none"> ・以上のとおり事業の必要性が認められることから、本事業を実施したい。 		

事業箇所位置図

(一) 東上戸原線 福土工区
 L=120m W=4.0(5.0)m

